



南青葉だより

陽だまり

第15号 発行日：2023年5月1日 発行：南青葉台自治会 事務局

～2023年度がスタートしました～

こんにちは、今年度も引き続き会長職を務めさせていただきます。また4名の役員も継続して就任して頂きました。副委員長についても班長の中から若い方に引き受けて頂き、たいへん心強い組織でスタートすることができました。

この3年間はコロナ禍で活動の制限もありましたが、今年度は昨年以上、住民参加型『心のかよいあう街づくり』を目指してしていきます。

昨年度は会員同士、また、役員と会員との交流の場、として少人数制で役員が講師となってセミナーを開催しました。今年も継続していきます。新しく高齢者いきいきセミナーなども開催していきます。

また、ご近所同士や高齢者と子どもたちとのコラボレーションの場として、各公園で『ひだまりテラス』を開催し、楽しい時間を過ごしたり、子どもたちと一緒にゲームなどをしたりして、世代間交流を大切にし、『明るい思いやりのある街づくり』に一層努力していきます。

今年度よりデジタル委員会を立ち上げました。自治会活動にデジタル化を取り入れ、会館の利用予約、駐車場の貸出、セミナーの参加、総会議案の賛否などをスマホで行えるように少しずつ取り入れていき、自治会業務の効率化を進めていきます。会員の皆様にはスマホの基本的な使い方や、便利な使い方などスマホ講座などを通じて学んで頂けるよう一層努力していきます。役員、事務局一丸となって取り組みますので、会員の皆様には、より一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

自治会長 大給 龍夫

地域のお困りごと相談など

内 容	担 当 役 員	窓 口
入退会 (転入・転出の手続き)	佐伯事務局長	班長
防犯灯関連 (防犯灯切れ等)	丹田防犯委員長	防犯委員・班長
会館の利用申込 (会館の利用予約)	山下会館委員長	石上副委員長
駐車場の一時貸出 (法事・リフォーム等)		幸阪副委員長
ごみネットの交換 (ネットの破損)	吉本環境衛生委員長	環境衛生委員

子どもお楽しみ会



3月26日に、子どもふれあい部が開催しました。コロナ禍ですべての行事が中止となっていたこともあり、子どもたちはとても楽しみにしていたようです。桜満開の当日はあいにくの雨にも関わらず、1年生から6年生の24名が参加しました。

イス取りゲーム・ビンゴ・ジャンケンゲームなどで盛り上がり、『英語で遊ぼう』では果物を英語で

表現して組合せゲームで楽しみながら学びました。石小校歌をエレクトーンに合わせて歌ったり、お世話になった6年生のお兄さん、お姉さんにありがとうと伝えたりしました。お待ちかねの綿菓子も「大盛り！（大きく作って、の意）」と盛り上がり、順番を待ちながら大喜びでした。最後は、お菓子の袋をもらって大満足で帰りました。

子どもたちが学年を越えて仲良く明るく元気に成長してくれることが、わたしたちの一番の願いです。



自治会の活動状況と予定

3月16日	廃品回収
3月19日	デジタル委員会
3月26日	子どもお楽しみ会
4月 2日	定例役員会
4月 2日	青少年育成会担当者会議
4月15日	4 組織連絡会
4月20日	廃品回収
4月30日	自治会総会
5月13日	フラワーアレンジメント 教室
5月14日	定例役員会
5月18日	廃品回収
5月27日	ひだまりテラス 第2公園（予定）



自治会公式



始動！

友だち募集中！

いいことあるかも？

もう一度見たい回覧資料や参加したい自治会イベントの申込書がダウンロードできます。

左のQRコードから簡単に友だちになれます。

ぜひ、ご登録ください！



編集後記

新一年生になる子どもは、人生の転機を迎えるわけですが、その際、苦労して育ててくれた親に対して感謝の気持ちを持つのだろうかと考えました。自分は、どの人生の転機に際しても、親に感謝した覚えがありません。感謝すべき親がすでにいない現在、自分も小さな転機を迎え、この場を与えてくださった、まわりの方に感謝をすべきなのだろうと思いました。さらに、皆がお互いに感謝すれば、この世から争いごとは減るのではとも思いました。

加賀田地区の民話 第15話

今回は田植えのお話をご紹介します。

「苗神さん 田ア初めて植えるときにはな『苗取り』ちゅうてな、昔はヨイの日（田植えをする前の日）にな、行きましたわな。ノシロ（苗代：水田で育成する稲の苗を育てる狭い田）から苗を二把だけ取って来て、へて、それを箕（み：穀物をふるって、殻やごみを取り除くための容器）の中に入れてお供えしてな、へて、箕の中の苗の前にお膳こしらえて『どうぞ、今年も豊作にさして下さい』ちゅうて頼みましたわ。そのオマス（お供えする）のはな、家の中のダイドコ（台所）でもええし、シップクダイ（卓袱台：ちゃぶだい）の上でおまつりしてもよろしいなあ、そやけど、座敷ではせえしまへんな。

次の日、その苗を田に持ってきましてね、先に植えますね。『今年も豊作にしとくんははれ』ちゅうて、植えるだけですのやけどね。」

平成4年刊行「加賀田地区の民話」市教育委員会発行より

南青葉台にピカピカの一年生8名誕生！

しんいちねんせい みな たの しょうがっこうにゆうがく
新一年生の皆さん、楽しみにしていた小学校入学、おめでとうございます。

令和5年4月6日(木) 曇り空の下、新緑爽やかな石仏小学校では、32人の新入生を迎え、入学式が行われました。南青葉台からは、8人が入学されました。

小学校に入学されたお子さんのお母さんに、お気持ちをお聞きました。

「初めての出産が双子で、それなりの苦労があり、やっと小学校入学。二人とも元気で、友達をいっぱい作り、勉強も頑張ってもらいたい」

「性格や、育った環境が違う同級生の中でも、分け隔てなく接することを学んでほしい」

新一年生の皆さんには、自治会からお祝いとして図書券を贈らせていただきました。



石仏小学校入学式（4月6日）

令和5年度にあたり

福祉委員会 委員長 高山吉治

福祉委員会高山です。福祉委員会に於いては、この3年間コロナの影響で十分な活動が出来ませんでした。現状ではコロナ感染者の減少や5類感染症へのリスクランクの見直し、マスク着用の自己判断へと、生活環境も徐々に従来に戻していく動きになって来ています。

このような状況を踏まえ、福祉委員会では永らく中断していた「なかよし喫茶」を5月7日（日）より再開することにいたしました。皆様のご参加をお待ちしております。順次その他の活動も早期再開を図っていき、高齢世帯や小さいお子さんのおられる世帯に何かお手伝いや集いの場の提供ができないかと考えております。お困りごと・相談ごとなどお聞かせいただき、それらに沿った講演会なども検討していきたいと思っております。これらの活動を実行するためには人材が必要です。福祉活動に興味や参加しても良いとのお考えがありましたら、高山もしくは福祉委員までお声がけ願います。

最後になりましたが、今年度も「友愛訪問」を予定しておりますので、訪問時に困りごとなどをお聞きし福祉活動の参考にしたいと思っております。その節は気兼ねなくご相談していただきますよう、よろしく願いいたします。

南青葉台むつみ会 会長就任にあたって

むつみ会 会長 中山雄二

令和5年度の会長を仰せつかったものの、初めての事でもあり、当初は何をどうすれば良いのか判らず、藤松前会長と共に例会の案内状、総会の資料作り等をしているうちに次第にやる気が出てきました。

むつみ会は今年で発足46周年を迎えます、諸先輩方の尽力でここまで続けてこられたと感服しています。これまで培ってこられたこの流れを絶やすことなく次世代に繋ぐことが重要で、その流れの一部を私たちが担っていると考えます。それには自治会との繋がりがが必要です。現在、自治会、むつみ会、福祉委員会、防災委員会が一体となった4組織連絡会があるのでこれに積極的に参加していきたいと思っています。

自治会の皆さん方が先々リタイアされた後、なんのためらいもなくむつみ会に入会して頂き、老後を有意義に過ごされる事が私の願いです。長い人生を旅する人々にはオアシスが必要です。そのオアシスの役目を果たしているのがむつみ会です。

現在グランドゴルフ、カラオケ、詩吟、囲碁、将棋、麻雀、手芸、水彩、編み物等のクラブ活動を積極的に行っています。その他例会、新年祝賀会、敬老祝賀会、茶話会、バスツアー等々、高齢者同士が趣味や集会を通して触れ合い、憩うことが出来ます。世の中、まさに少子高齢化社会です。高齢者が孤独に陥ることなく健康で文化的な生活ができるよう、役員共々頑張りたいと思っています。